

受領 令和3年5月26日 19時59分

通告番号 (13)

令和3年5月26日

読谷村議会

議長 伊波 篤 殿

読谷村議会議員

當 間 良 史 印

一 般 質 問 通 告 書

第508回読谷村議会定例会において次の事項の質問をしたいので、会議規則第61条第2項の規定により通告いたします。

質 問 要 旨

答弁を求める者

- 1 新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、村民生活に多大な影響を及ぼしている。行政としてどのような対策を考えているか。
 - (1) 村独自の施策はあるか。
 - (2) 緊急小口資金の追加融資をしてはどうか。
 - (3) まん延防止等重点措置指定に伴う協力金に該当しない事業者への対応をどう考えているか。
 - (4) このような時期だからこそ「ふるさと納税基金」を取り崩し、困窮する村民や事業者のために使うべきと考えるが。
 - (5) 壊滅的なダメージを負う観光業界において、新しい観光の在り方として、村内ビーチを開拓し、新たなスポットとしてオープン準備をしている業者がいます。しかし、村の許可が下りず、水道および電気が引けない状況にあると聞く。このような時期だからこそ規制緩和を行い未来に繋がる観光を目指すべきと考えるが。